

2022年4月・2022年9月入学

早稲田大学大学院創造理工学研究科

修士課程技術経営リーダーA0 入試

(日本語学位プログラム)

入学試験要項

早稲田大学理工学術院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィス	
住所	〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 西早稲田キャンパス 51 号館 1 階
電話番号	03-5286-3808
メールアドレス	graduate@sci.waseda.ac.jp

今後、新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず入学試験の実施内容（出願期間・審査期間・試験日程/内容・合格発表日など）に変更が生じる場合があります。その際は、当研究科 WEB サイト (https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/) にてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、志願者に対して、出願時に登録されたメールアドレスに連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなど欠席した場合でも、当学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

I. 入試概要

1. 募集人員

研究科	課程	専攻	4月入学	9月入学
大学院創造理工学研究科	修士課程	経営デザイン専攻	若干名	若干名

2. 出願資格

以下の①～⑥のいずれかおよび⑦の条件に該当する方が対象です。

- ①大学を卒業した者、および入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに卒業見込みの者
- ②大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに授与される見込みのある者
- ③外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および入学年月までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑥当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに22歳に達する者（出願開始日の2か月前までに当研究科までお問い合わせください）
- ⑦出願書類提出期間内に以下のスコア以上の英語テストスコアレポートを提出した者

対象英語 テストスコア	スコア	備考
TOEIC L&R	550	TOEIC L&R の公式証「Official Score Certificate」を出願書類と合わせて出願期日までに提出
TOEFL iBT	57	・ (1) Official Score Report (Institutional Score Report) (米国 ETS から志望大学・団体に直接送付される公式スコアレポート。Institution(DI)コード”2874”を、Department code はどれでも問題ありませんが、もし該当するものが無い場合は”99”を選択) および (2) Test Taker Score Report の両方が必要であり、(2) Test Taker Score Report は出願書類提出期間に提出しなければなりません。 (1) Official Score Report (Institutional Score Report) は出願書類提出期間後に到着しても受け付けられます。 ・ 「TOEFL iBT Special Home Edition」も今年度に限り、有効なスコアとして認めます。
IELTS Academic	5.5	Test Report Form のみ有効

※出願開始日の2年前以降に受験した上記の英語テストスコアレポートのいずれかをご提出ください（複数提出可）

※出願資格の⑦に該当しない TOEIC IP、TOEIC S&W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、TOEFL CBT、IELTS General Training 等や所定のスコア未達の英語テストスコアレポートを提出した場合は出願が無効となります。

※各英語試験の実施状況、実施日について、ご自身でよくご確認ください。

※新型コロナウイルス等の状況により試験日程が変更になる場合があります、余裕を持って試験を受験いただき、また TOEIC L&R 以外の TOEFL iBT や IELTS Academic の受験も適宜ご検討ください。

<備考>

・「外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者」とは、「日本国外の正規の学校教育における 16 年目の課程を修了した者」という意味です。

<注意>

- ・出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。
- ・本大学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、本大学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規約上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

3. 入学試験日程

申請フォームからの申請	2021年12月6日（月）9時00分－12月16日（木）17時00分
出願期間（入学検定料の支払い含む）	2021年12月6日（月）－12月16日（木）※必着
受験票発送	2022年1月上旬
選考（筆記選考・面接選考）	2022年1月15日（土）
合格発表	2022年1月21日（金）
入学手続き期間（合格者のみ）	4月入学：2022年2月25日（金） 9月入学：2022年7月に郵送される入学手続き書類をご確認ください。

※当要項内に記載のある日程・時間は、すべて日本標準時間です。

4. 選考方法

1) 選考日程

筆記選考（統計学）	2022年1月15日（土）10時00分－11時00分
筆記選考（小論文）	2022年1月15日（土）11時20分－11時50分
面接選考	2022年1月15日（土）午後

※筆記選考の開始 30 分前までに試験会場で着席してください。

※筆記選考の開始 20 分後からは試験会場に入室できません。

※面接選考の実施時間は筆記選考時に案内されます。

2) 当日に実施される内容

筆記選考、面接選考、英語テスト（当学外実施）で総合的に判定されます。

筆記選考（統計学）	検定・推定、実験計画法の基礎、回帰分析の基礎
筆記選考（小論文）	テーマは筆記選考時に提示されます。

3) 試験会場

※筆記選考の実施会場は受験票で確認してください。面接選考の実施会場は筆記選考時に案内されます。

4) 受験上の注意

- ・ 受験票、文房具を持参してください。
- ・ 筆記選考、面接選考に欠席した場合は自動的に不合格となります。

不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。身体、物品、机などにメモをすること。
 - ②筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
 - ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ④筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
 - ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ 試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室での受験を求めること。
4. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ 当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・ 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

※この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

II. 入学までの流れ

希望指導教員へのコンタクト（出願前マッチング）【推奨】

- ・研究計画書やCVをご準備の上（いずれも書式自由）、希望指導教員にメールでコンタクトをとり、研究分野に齟齬が無いかなど、出願前マッチングを行うことを推奨します。
- ・研究指導、指導教員の情報を以下のURLで確認してください。
研究指導一覧（教員メールアドレス含む https://www.waseda.jp/fsci/admissions_qs/#anc_4
指導教員一覧 <http://researchers.waseda.jp/>
- ※複数専攻または同一専攻において、同一教員が複数の研究指導の主担当である場合は該当の研究指導の副担当が指導教員となる可能性がありますので、出願前に該当教員に出願すべき研究指導を問い合わせてください。

Step1:出願書類のダウンロード

- ・所定様式は当要項が掲載されているURLよりダウンロードしてください。

Step2:出願書類の作成・手配

- ・指定書類の作成および各種証明書・成績証明書を準備してください。
- ・英語スコアレポートを語学テスト実施団体に直送を依頼する。もしくは自分で手持ちのスコアレポートをその他出願書類と合わせ、所定の出願期日までに当研究科宛に発送してください。
- ・中国の大学出身者は、CHESICCにOnline Verification Report of Higher Education Qualification Certificateを当研究科オフィスのメールアドレスに、出願期日までに届くよう申請してください。
- ・再発行可能な「証明書」を事前に準備する。「証書」や「学位記/Diploma」など、再発行が不可能な書類は原則提出しないでください。なお、証明書や英語スコアレポート、推薦状など、再発行が可能な書類の返却は行いません。

Step3:入学検定料の支払い

- ・所定の出願期限までに、入学検定料の支払いを完了する。
【国内在住者】コンビニエンスストアでの支払い：<https://e-shiharai.net/>
【国外在住者】国外金融機関での支払い

Step4:オンライン申請フォームでの登録を行う

- ・入試要項の下に掲載される所定フォームにて、所定期間内に申請を行う。
- ・特に国外からの出願に際し、郵送期間を考慮し、入学検定料の支払いや出願書類の発送を先に行った後に、申請フォームの登録を行っても問題ありません。
- ・所定期間内に登録がされなかった場合、出願を無効とする場合がありますので、必ず登録を行うことってください。
- ・登録内容に誤りが無いか、十分確認の上、登録を行うこと。

Step5:出願書類を発送する

- ・チェックリストで不足が無いか、コピーなど提出不可の書類を提出していないかを確認してください。出願書類に不備や不足書類があり、選考に影響があったとしてもご自身の責任です。
- ・所定の出願期限までに届くよう、余裕を持って事前に準備を行い、速達や配達記録が確認できる郵送方法にて、必要な全ての書類を発送すること。※発送した書類の到着確認はご自身で行ってください。当オフィスにお問い合わせいただいても到着有無の回答はしませんのでご承知おきください。
- ・出願書類提出後、不備があった場合など、必要に応じて当オフィスより連絡が届く場合があるので、申請フォームに登録したメールアドレスを適宜確認してください。

Step6:試験を受験する

- ・所定の試験日、会場にて受験する。

Step7:合格者発表

- ・合格発表は当研究科webページにて確認する。

Step8:入学手続

- ・合格した場合、発送される入学手続書類を確認の上、指定期間内に入学手続料の支払い、書類提出を完了する。

Ⅲ. 出願方法

以下の手順に従い、出願期間内に、入学検定料の支払いと出願書類の提出を完了させてください。（入学検定料の支払いと出願書類の提出・受理をもって出願が完了します。）どのような事情があっても、締切日の延長は認められません。

Step1: 出願書類のダウンロード

当研究科大学院入試 web ページより当該入試に関する必要書類をダウンロードしてください。

https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/

Step2: 出願書類の作成・手配

- ・ 出願書類は、審査に適した形で、提出・完了されなければなりません。出願書類に不備があった場合は、審査に不利になることもありえますので十分注意してください。
- ・ ダウンロードした書類は「日本語」で書類を作成してください。それ以外の言語で作成された場合、原本の再提出を求めます。
- ・ A4 かつ片面で印刷・黒色のボールペンで記入。
- ・ 出願書類を受領後、場合により追加書類の提出を求められることがあります。

NO	提出書類	日本国籍者	外国籍者
①	面接票・写真票・収納証明書票		○
②	卒業/修了（見込）証明書または在学証明書		○
③	学位証明書		中国大学卒業（修了）生に限る
④	Online Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate		中国大学卒業（修了）生に限る
⑤	成績証明書		○
⑥	英語テストスコアレポート		○
⑦	外国送金依頼書	×	日本国外在住者に限る
⑧	パスポート	×	○
⑨	留学にかかる経費負担計画書	×	○
⑩	在留カードまたは住民票	×	日本国内在住者に限る
⑪	在留資格認定証明書交付申請書	×	○
⑫	経費支弁書	×	日本国外在住者に限る
⑬	預金残高証明書	×	○
⑭	提出書類返還依頼書		該当者に限る

①オンライン申請フォーム

- ・ 所定期間内に、入試要項の下に掲載される所定フォームにて、志願者情報や希望研究科・専攻等の入力を必ず行ってください。
- ・ 国外からの出願に際し、郵送期間を考慮し、入学検定料の支払いや出願書類の発送を先に行った後に、申請フォームの登録を行っても問題ありません。

②面接票・写真票・収納証明書票

- ・ 日本語で作成してください。

- ・PC入力、手書き記入のいずれも可能ですが、いずれの場合も1枚に纏めてください。PC入力の場合は所定様式を変更しないでください。
- ・面接票と写真票の写真は同一としてください。
- ・以下の全要件に該当する写真を貼付してください。
 - a) 縦4cm×横3cmの証明写真
出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）
 - b) マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。
 - c) スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
 - d) 証明写真ボックスで撮影されたスピード写真は受け付けますが、家庭等で撮影された写真は受け付けません。
 - e) 裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。
 - f) 提出された写真は、試験当日の本人確認の写真として使用しますので、本人を判別できるような写真を用意してください。
- ・日本国外在住者の場合は面接票・写真票・収納証明書票に収納証明書を貼付する必要はありません。
- ・特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度に該当する場合は収納証明書の代替として出願書類に所定様式を同封してください。

③卒業/修了（見込）証明書または在学証明書

- ・原本のみ可。コピーは不可。各証明書の原本を提出できない場合は各証明書の代替として各証明書のコピーに大学印が押印された書類を提出できます。
- ・再発行されない卒業（修了）証書（学位記）を提出せず、再発行可能な卒業（修了）証明書を提出してください。
- ・学士・修士・博士等の学位を取得（見込みを含む）した全課程の各証明書を提出してください。
- ・出願時に修士課程修了見込の志願者は、修了予定年月日・取得予定学位ならびに専攻を明記した修了見込証明書を提出してください。
- ・修了見込で出願した志願者は、合格後、研究科への入学手続を行う際に、修了証明書、学位取得証明書および成績証明書を改めて提出いただきます。
- ・卒業（修了）見込証明書が発行されない場合は在学証明書を提出してください。
- ・卒業（修了）証明書と成績証明書が同一となっている証明書を両書類の代替とできます（成績・卒業証明書等）。
- ・成績証明書に、「取得学位名」「学位取得日」が記載されている場合は、卒業証明関連の書類を提出いただく必要はありません。
- ・改姓されている場合、住民票などにて氏名変更の経緯が分かる書類を合わせてご提出ください。

中国本土（香港・台湾・マカオを除く）の大学(学部・大学院)を卒業し、学位を取得した者が提出すべき証明書

中国本土の大学を卒業し、学位を取得した者は、「卒業証明書(Certificate of Graduation) (英語版)」、

「学位証明書(Certificate of Degree) (英語版)」原本(※いずれもコピー不可)の提出が必要です。

※卒業(修了)証明書(Certificate of Graduation): 18桁の卒業証明番号が記載されているもの

※学位取得証明書(Certificate of Degree): 16桁の学位証明番号が記載されているもの

④学位証明書

- ・ 中国本土（香港・台湾・マカオを除く）の大学(学部・大学院)を卒業し、学位を取得した者のみ提出してください。
- ・ もし出願時に在学中の場合は不要です。ただし、合格後、研究科への入学手続を行う際に、提出が必要です。
- ・ 学位取得証明書については、CDGDC (中国教育部学位与研究生教育发展中心) が発行する「Credentials Report (認証報告) (英語のみ可)」を当オフィス (graduate@sci.waseda.ac.jp)へメールで直送されるよう手配されたものでも、可とします。
- ・ 詳細については CDGDC の Web サイトを確認してください。
<http://cqy.chinadegrees.cn/en/>
- ・ 必ず出願期間締切日までに当オフィスへ「Credentials Report (認証報告)」が届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・ CDGDC から直接メールで届く「Credentials Report (認証報告)」のみ有効とします。
- ・ CDGDC からの直送手配を行った場合、出願書類においてその旨を明記したメモを同封してください。

⑤Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate

- ・ 中国本土（香港・台湾・マカオを除く）の大学(学部・大学院)を卒業し、学位を取得した者のみ提出してください。
- ・ もし出願時に在学中の場合は不要です。ただし、合格後、研究科への入学手続を行う際に、「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を提出が必要です。
- ・ CHSI (中国高等教育学生信息网) が発行する、英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を CHESICC から当オフィス (graduate@sci.waseda.ac.jp)へメールで直送されるよう手配してください。
- ・ Online Verification Report of Student Record は卒業証明番号の 18 ケタの確認ができないため不可。
- ・ 詳細は CHESICC の Web サイト (<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>) で確認してください。
- ・ 必ず出願期間締切日までに当オフィスへ「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」が届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・ CHSI から直接当学にメールで届く物に限り有効です。出願者本人が受領し、当学へ転送した物は無効とします。

⑥成績証明書

- ・ 原本のみ可。コピーは一切認めません。各証明書の原本を提出できない場合は各証明書の代替として各証明書のコピーに大学印が押印された書類を提出できます。
- ・ 編入学者の場合は編入学前の成績証明書も提出してください。
- ・ 学士・修士・博士等の学位を取得（見込みを含む）した全課程の各証明書を提出してください。
- ・ 修了見込で出願した志願者は、その時点での最新の成績証明書を提出してください。合格後、研究科への入学手続を行う際に、成績証明書の最終版を提出いただく必要があります。
- ・ 卒業（修了）証明書と成績証明書が同一となっている証明書を両書類の代替とできません（成績・卒業証明書等）。
- ・ 入試に必要な成績 GPA の下限は設けておりません。

学歴状況提出書類	学歴状況提出書類
大学学部卒業後、大学院を修了したまたは、大学院在学中の場合	大学学部と大学院両方の成績証明書を提出してください。

大学学部・大学院時代に留学をした場合	留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。
編入学をした場合	編入前と編入後、両方の成績証明書を提出してください。
休学した場合（兵役による休学を含む）	出身大学または公的団体により発行された、休学証明書も提出してください。

⑦英語テストスコアレポート

- ・出願開始日の2年前以降に受験した以下のスコア以上・種類の英語テストスコアレポートに限ります。
 - TOEIC L&R (550以上: Official Score Certificate)
 - TOEFL iBT (57以上: ETSから本学まで直送 (Institution(DI)コード”2874”。Department Codeはいつでも可。あてはまるものが無い場合は”99”を選択) の(1)Official Score Report (Institutional Score Report) およびオンラインでダウンロードの上で郵送の(2)Test Taker Score Reportの両方)
 - IELTS Academic (5.5以上: Test Report Form)
- ・A4の台紙でコピーしてください。

※有効な英語テストスコアレポートの詳細について、「2.出願資格 ⑦」をご確認ください。

⑧外国送金依頼書

- ・日本国外在住者のみ提出。
- ・日本「国内」在住者の場合は外国送金依頼書を提出する必要はありません。
- ・特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度に該当する場合は外国送金依頼書の代替として出願書類に所定様式を同封してください。

⑨パスポート

- ・外国籍者のみ提出。
- ・顔写真が掲載されているページを提出してください。

⑩留学にかかる経費負担計画書

- ・外国籍者のみ提出。
- ・支出元で政府またはその他財団を選択した場合は総額および期間が記載された奨学金受給証明書(原本)も提出してください。
- ・日本語または英語で発行されていない奨学金受給証明書を提出する場合は翻訳文も提出してください。翻訳文の内容を証明する公証書の提出は不要です。

⑪在留カードまたは住民票

- ・外国籍者かつ日本国内在住者のみ提出。
- ・出願時に入学後までの在留資格を保有している場合においても、個々の事情により、在留資格の更新・変更が許可されないことがありますので、出願前に入国管理局に問い合わせてください。当学による在留資格の更新・変更の保証はされませんので、出願者の責任下で出願してください。

⑫在留資格認定証明書交付申請書

- ・外国籍者かつ日本国外在住者のみ提出。
- ・申請人等作成用1, 2, 3および所属機関等作成用1, 2の5枚すべてを提出してください。

- ・手書きの場合、判読が困難なことがあり、再提出をお願いするケースが多々ありますので、PCで入力（黒字）してください。なお、その際に所定様式を変更しないでください。
- ・提出前に全ての枠に字が収まっているか、ご自身で一度プリントアウトし、ご確認の上、ご提出ください。
- ・漢字氏名を保有している場合は氏名欄に漢字氏名ろローマ字（アルファベット）両方で氏名を入力してください。

⑬経費支弁書/⑭預金残高証明書

- ・外国籍者かつ日本国外在住者のみ提出。
- ・出願者ご本人が経費を支弁する場合は経費支弁書を提出する必要はありませんので、出願者名義口座の預金残高証明書のみを提出してください。
- ・出願者の親族等の他者が経費を支弁する場合は経費支弁書と経費支弁者名義口座の預金残高証明書を提出してください。経費支弁者が経費支弁書を作成してください。
- ・PC入力、手書き記入のいずれも可能ですが、署名は手書きで記入してください。PC入力の場合は所定様式を変更しないでください。
- ・日本語または英語で発行されていない経費支弁書、預金残高証明書を提出する場合は翻訳文も提出してください。翻訳文の内容を証明する公証書の提出は不要です。
- ・金融機関（銀行・証券等）の取引報告書は預金残高証明書として提出できません。
- ・政府、財団等のフルスカラシップ学生に採用されている場合は経費支弁書および預金残高証明書を提出する必要はありませんが、奨学金受給証明書をご提出ください。

⑮提出書類返還依頼書

- ・該当者のみ提出。
- ・卒業（修了）証明書、成績証明書、英語テストスコアレポート、預金残高証明書等の再発行される書類は返還されませんが、当学で再発行されないと判断された書類に限り、提出書類返還依頼書を提出することで返還されます。該当書類の提出から返還までの期間は約2ヶ月間を目安としてください。

⑯郵送ラベル・チェックリスト

- ・チェックリストで全出願書類が揃っているかを確認の上、発送してください。

出願書類偽造についての注意事項

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

Step3: 入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、日本国内・国外のいずれかから、行ってください。入学検定料が支払われていない出願は、受理されません。

1. 入学検定料

30,000 円

2. 入学検定料の免除

特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度

1) 概要

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

2) 対象者

次の条件を全て満たす場合。

- ・OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される[Least Developed Countries], [Other Low Income Countries]の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

※対象国は下部参照。

※日本国内に居住する場合は対象外とします。

- ・重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

3) 手続

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書（海外送金依頼書のコピーなど）の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

- ・検定料免除措置申請書（所定様式）

当要項が掲載されている URL でダウンロードしてください（**A4 かつ片面で印刷**・黒色のボールペンで記入）。

- ・パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

※本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

※万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

4) 対象国

アフガニスタン、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、イエメン、ザンビア、ジンバブエ

3. 入学検定料の支払い方法

1) 日本国内在住者

- ・入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアでお支払ください。
- ・コンビニエンスストアでのお支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>)にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
- ・支払い終了後、**『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、出願書類の所定欄に貼り付けて提出してください。**詳細は「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を確認してください。

- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「Web サイトでの申込」は 23 : 00 まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は 23:30 までとなりますので注意してください。
- ※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ※コンビニエンスストアでのお支払いが困難な方は、事前に当研究科まで連絡してください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>




端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。


② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)


【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。



【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。


【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポートへ

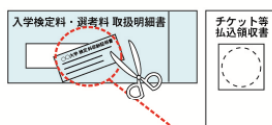
代金支払い
各種代金お支払い

【お客様番号】【確認番号】を入力

③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

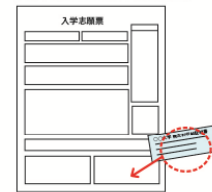
- セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを染色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く染色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務
手数料

検定料が5万円未満	500円
検定料が5万円以上	720円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

2) 日本国外在住者

入学検定料 30,000 円に円為替手数料 2,500 円を加算した合計 32,500 円を、次の要領に従って金融機関より送金してください。国外の現地金融機関において別途手数料がかかる場合は、上記金額とは別に窓口でお支払ください。また、「外国送金依頼書」のコピーを出願書類と一緒に郵送してください。

※海外送金される場合、出願開始日より前にお支払いただくことは可能ですが、入国制限等の状況を踏まえながら、受験されるかどうかよくご検討いただいた上で、お支払ください。

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金金額	32,500 円 (検定料 30,000 円 + 円為替手数料 2,500 円)
送金目的	入学検定料 (Screening Fee)
連絡事項	志願者本人の英字氏名 (Applicant's Name in English)
送金先	銀行名 : 三菱 UFJ 銀行 (MUFG Bank, Ltd.) 支店名 : 江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch) 口座番号 : 0035967FLF (大学院創造理工学研究科出願者) 受取人 : 早稲田大学 (Waseda University) 銀行住所 : 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 3-7 (3-7, Kagurazaka, Shinjuku-ku, Tokyo, 162-0825 Japan) SWIFT コード : BOTKJPJT (8 桁) または BOTKJPJTXXX (11 桁)

4. 入学検定料の返還について

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は理工学術院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィス (TEL: 03-5286-3808) までご連絡ください。

- 1) 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 3) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

Step4: オンライン申請フォームでの登録を行う

- ・入試要項の下に掲載される所定フォームにて、所定期間内に申請を行ってください。
- ・特に国外からの出願に際し、郵送期間を考慮し、入学検定料の支払いや出願書類の発送を先に行った後に、申請フォームの登録を行っても問題ありません。
- ・所定期間内に登録がされなかった場合、出願を無効とする場合があります。必ず登録を行ってください。
- ・登録内容に誤りがないか、十分確認の上、登録を行ってください。

Step5: 出願書類を送送する

入学検定料の支払い、申請フォームからの申請、出願書類の提出・受理をもって出願が完了します。出願に不備があった場合は出願が受理されないことがあります。

- ・チェックリストで不足が無い、コピーなど提出不可の書類を提出していないかを確認してください。出願書類に不備や不足書類があり、選考に影響があったとしてもご自身の責任です。
- ・所定の出願期限までに届くよう、余裕を持って事前に準備を行い、速達や配達記録が確認できる郵送方法にて、必要な全ての書類を送送してください。※送付した書類の到着確認はご自身で行ってください。当研究科アドミッションズオフィスに問い合わせられても到着有無の回答はしません。
- ・出願書類提出後、不備があった場合など、必要に応じて当研究科より連絡が届く場合があるので、申請フォームに登録したメールアドレスを適宜確認してください。
- ・ホチキス、クリップ、クリアファイル等で出願書類を纏めないでください。

1. 出願期間

入学検定料支払い期間	2021年12月6日(月)
出願書類提出期間	—2021年12月16日(木)
申請フォーム申請期間	2021年12月6日(月)9時00分 —2021年12月16日(木)17時00分(日本標準時)

※出願後に**出願内容(入学年月、専攻、研究指導等)**は変更できませんので、出願時に**選択、記入する出願内容に誤りがないよう、充分確認してください。**

2. 申請フォーム申請方法

以下の URL にアクセスしてください。

https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/#anc_16

3. 出願書類提出方法

提出方法	郵送(持参不可) 日本国内在住者: 簡易書留 日本国外在住者: EMS/DHL 等ご自身でトラッキングが可能な方法
提出締切	2021年12月16日(木) (必着)
提出宛先	日本国内在住者: 角型2号の封筒に郵送ラベル・チェックリストを貼付 日本国外在住者: 郵送ラベル・チェックリストに記載の住所を指定

※提出締切日までに到着しない可能性がある場合は速達で郵送してください。

Step6: 試験を受験する

試験に関する詳細は3ページ「4. 選考方法」を参照してください。

- ・受験に際し必要となる受験票は、1月中旬に申請フォームに入力した住所に発送されます。出願後に転居した場合、選考日の2日前になっても受領していない場合は当オフィスにご連絡ください。
- ・受験票と出願書類の内容が異なる場合は当オフィスに連絡してください。
- ・受験票は入学手続き時に使用することがありますので、入学手続きまでは保管してください。

※日本国外在住者かつ受験時にビザを申請する必要がある場合は渡日時に間に合うよう在在国の日本国大使館・領事館等に短期滞在査証を申請してください。当学を招へい人・身元保証人として申請できない

こと、ビザを取得できずに渡日できなかった場合は入学検定料が返還されない上で自動的に不合格となることをご理解の上、出願してください。ビザを申請せずに渡日できる場合もありますので、詳細は在住国の日本国大使館・領事館等にお問い合わせください。

Step7: 合格者発表

日程	2021年1月21日（金）	
方法	合格者発表は次の2つの方法で行います。	
	①web サイト	発表日の日本時間午前10時に、当学院webサイト (https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/)にて合格者の受験番号を掲載します。
	② 郵送通知	合格者には、合格通知を申請フォームに入力した住所に郵送します。入学手続については、当学院webサイト上でご案内します。

※合否結果の理由等に関するお問い合わせには、一切お答えできませんので、あらかじめご了承ください。

Step8: 入学手続

所定の期間内に入学手続料（入学金・学費・諸会費）の納入と入学手続書類提出の両方を完了することにより、入学手続が完了します。詳細は合否結果通知書に同封される書類で確認してください。入学手続書類は申請フォームに入力した住所に郵送されますので、**合格後に転居した場合は理工学院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィス大学院入試係に連絡してください。**

入学年月	手続内容	手続期間	郵送先
4月	入学手続書類受領	合否結果通知書に同封されます。	—
	入学手続書類提出	2022年2月25日（金） （書留郵便・締切日必着） 右記宛先まで郵送にて提出してください。	〒169-8555 東京都 新宿区大久保3-4-1 早稲田大学理工学 術院統合事務・技術 センター事務部入 試・広報オフィス
	入学関係書類受領	2022年3月上旬頃に本学院大学院入試 web ページ (https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/) に掲載しますのでご 確認ください。	
9月	入学手続書類受領	2022年7月に郵送されます。	—
	入学手続書類提出	合否結果通知書に同封される書類で	51号館1階
	入学関係書類受領	確認してください。	事務所

1 入学金免除

当大学、当大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

2. 入学辞退にともなう学費返還

一度提出した書類および納入した入学金（登録料）、学費・諸会費（第一期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（第一期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

3. 外国学生（外国籍）の方へ（在留資格「留学」の取得について）

早稲田大学への入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「留学」の在留資格を有する学生は、外国人留学生授業料減免や留学生対象奨学金を申請することができます。「留学」以外の在留資格でも入学することはできますが、上述のような留学生対象の各種補助制度を利用できませんのでご了承ください。

「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできませんので注意してください。以下の 1)-6)をよく読んで、いずれかに該当する方は在留期間更新や在留資格変更、在留資格認定証明書代理申請など必要な在留手続を行ってください。在留手続を行うには早稲田大学が発行する「入学許可書」が必要です。「入学許可書」は入学手続を完了した後、希望者に対し入学予定学部・研究科事務所で発行します。

1) 「留学」の在留資格を有している場合

現時点ですでに「留学」の在留資格を有している場合は、必要に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。在留期間の更新は在留期間満了日の3か月前から手続きできます。在留期間更新手続に関する詳細は、以下のウェブサイトをご参照してください。

<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/prospective/studentstatus.html>

2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

現時点で「短期滞在」の在留資格を有している場合は、原則として一度国外へ出て「留学」の在留資格を申請する必要があります。「留学」の在留資格の申請方法については、「4) 在留資格を有していない場合」を参照してください。

3) 「留学」「短期滞在」以外の在留資格を有している場合

「定住者」、「家族滞在」などの在留資格を有している場合は、特に手続の必要はありません。ただし、「留学」の在留資格へ変更を希望する場合は、「在留資格変更申請」を行ってください。手続に関する詳細は、以下のウェブサイトをご参照してください。

<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/prospective/currentresidence.html>

※在留期間更新許可申請書および在留資格変更許可申請書には、早稲田大学の押印のある書類が必要です。入国管理局に申請する前に、申請書、入学許可書およびその他申請に必要な書類を理工学術院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィスに持参してください。

4) 在留資格を有していない場合

在留資格を申請するには、まず日本国内の入国管理局に「在留資格認定証明書」(Certificate of Eligibility=COE)を申請する必要があります。早稲田大学では入学手続を完了した国外居住の外国籍学生に限り、本人に代わって入国管理局にCOEの代理申請を行います。代理申請後、COEが入国管理局より早稲田大学に交付されましたら、理工学術院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィスから申請者に入学許可書とともに郵送いたします。COEを受け取った後は、パスポート、入学許可書とともに国籍を有する国または居住国の日本大使館、領事館で「留学」ビザ（査証）を申請してください。COEの有効期間は3か月ですので、有効期間内にビザを取得し、渡日してください。COE代理

申請書類の受取りから入国管理局への代理申請、審査、COE の交付まで 2-3 か月程度を要しますので、申請が入学直前にならないよう注意してください。

※代理申請は、入学手続を完了しないと行いません。希望者は、すみやかに入学手続を済ませ、早急に代理申請手続を行ってください。

5) 在留資格の取得、変更（自己申請）（査証免除／短期滞在ビザで入国している場合）

査証免除／短期滞在ビザ（観光、商用、知人・親族訪問等 90 日以内の滞在で報酬を得る活動をしない場合）で入国した場合、原則として、日本国内での資格変更は認められていません。しかしながら、入学試験日が年度末（2 月末、3 月）で、新学期までに再度帰国が難しい場合は、志願者本人が東京入国管理局で COE の申請を行い、在留資格の取得が許可され証明書が発行されたら、資格変更手続を行ってください。ただし、例外的な受付となりますので、在留資格の変更が許可されない場合もあります。その際は、一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館で COE を提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。在留資格審査は入国管理局が行うため、審査の期間や結果について、早稲田大学は一切責任を負いません。

6) その他注意事項

- ・理工学術院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィスが代理申請を行う在留資格は「留学」のみです。その他の在留資格を申請する場合は、自身で入国管理局に申請してください。
なお、申請から発行まで 2~3 カ月かかるため、
- ・必要に応じて、入国管理局から追加書類を要求されることがあります。
- ・事情により早稲田大学への入学を辞退する場合は、理由書（書式自由）とともに至急 COE を理工学術院統合事務・技術センター事務部入試・広報オフィスへ返送してください。また、他大学も合格した場合、COE の交付申請が重複しないように注意してください。重複している場合、証明書は交付されません。
- ・重国籍者で日本国籍を有する場合は、COE を申請できません。
- ・在留資格審査は入国管理局が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、航空券の違約金等、早稲田大学は一切の責任を負いません。渡航手配は慎重に行ってください。
- ・在留資格「留学」の手続に関しては早稲田大学留学センター (E-mail:cie-zairyu@list.waseda.jp) へ問い合わせてください。

4. 学費・諸会費

以下の URL で確認してください。

https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/#anc_6

1. 個人情報の取り扱い

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

2. 性別情報・GS (Gender & Sexuality) の共通理念について

当学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、戸籍上の性別情報を収集しています。なお、性別情報収集にあたっては合理的理由があると判断される必要最小限に留め行っています。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

3. 受験・就学上の配慮

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合わせください。

4. 免責事項

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源の荷物などが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいは荷物の中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

以上